



笠原 則 孝

今後もふえる予想の空き家 防犯上・環境衛生上の問題はないか

町 所有者に適切な管理を行うよう
依頼している

Q 「空き家」とは「居住や使用がなされていないことが常態であるもの及びその敷地」であり、そのまま放置すれば倒壊や衛生上著しく有害となる恐れのある空き家などを「特定空き家等」という。玉村町には、空き家がどのくらいあるのか。

A えていると思われる。管理が行き届いていない空き家については、所有者を調べ、適切な対応を依頼している。

Q 玉村町に入る5橋と、県道高崎

伊勢崎線・藤岡大胡線・旧国道354号・八幡原鶴亀線・県立女子大周辺は、防犯カメラの設置が必要だ。

〈町長〉

総務省が5年ごとに実施している「住宅・土地統計調査」によれば、直近の数値である平成25年調査結果において660戸となっている。これは、賃貸用や売却用を除いた一般住宅の空き家であり、現在はさらにふ

岩倉橋には既に設置しているが、玉村大橋・伊勢玉大橋・五料橋・福島橋のたもとを念頭に、平成27年度予算に設置費を計上している。県立女子大周辺は、今年度3月に設置した。

〈町長〉

5月にオープンする「道の駅玉村宿」を観光拠点として、情報発信・観光客の受け入れについても体制を整えていきたい。

Q 町の観光資源をどのように生かしていくのか。



岩倉橋の北側に設置されている防犯カメラ

スマートIC周辺地区の土地利用計画は

町 アウトレットモールの整備には
県マスタープランとの整合が必要



渡 辺 俊 彦

Q 高崎玉村スマートIC開通後、1年が経過した。昨年の一般質問の際、アウトレットモール土地利用計画について答弁があったが、その後群馬県とどのような協議を行ったのか。

〈町長〉 アウトレットモールに必要な開発面積20ヘクタールを前提とした市街化区域編入を、県と協議している。しかしこの地域は、県の都市計画区域マスタープランでは業務流通系の産業構想拠点として位置づけられており、アウトレットモールの整備を進めるためには、上位計画である県マスタープランとの整合が必要となる。県からは、実現性についての調査検証が必要との指摘を受けている。アウトレットモール業界の動向を見ながら、引き続き県と協議を進めていく。

Q 2学期制のメリットと成果を問う。

〈教育長〉 子どもと教師の触れ合う機会と時間の確保、長いスパンで捉えた確かな学力の向上、長期休業



島田 榮一

玉村町版地方創生とは

町 雇用人口減少を食い止めるための戦略を策定する

周辺の住宅団地の動向を見ながら、慎重に検討したい。

最近の子どもを取り巻く環境はどうか。川崎市で大変な事件が起きたが、当町は心配ないか。

子ども会と子ども会育成会の組織はどのようになって

調査検討をしてきたが、そのような懸念はないものか。

平成26年度現在、30団体、会員数1058人である。玉村町子ども会育成会連絡協議会が構成されており、事務局は公民館職員が対応している。

花火大会は、町の中で何と

東毛広域幹線道路の開通に伴い、別の候補地を実行委員会で検討してきた。保安距離等クリアできない問題が多く、上陽小学校の西側が打ち上げ場所の候補地になった。

平成26年度現在、30団体、会員数1058人である。玉村町子ども会育成会連絡協議会が構成されており、事務局は公民館職員が対応している。

花火大会は、町の中で何と

東毛広域幹線道路の開通に伴い、別の候補地を実行委員会で検討してきた。保安距離等クリアできない問題が多く、上陽小学校の西側が打ち上げ場所の候補地になった。

花火大会は、町の中で何と

東毛広域幹線道路の開通に伴い、別の候補地を実行委員会で検討してきた。保安距離等クリアできない問題が多く、上陽小学校の西側が打ち上げ場所の候補地になった。

の有効活用が、大きなメリットであると考えられる。
与六分前橋線の北への延長と、要望を続けている利根川新橋建設の見通しは。

県へ強く要望していく。今後町は、農業振興にどう取り組むのか。後継者・新規就農者に給付金を支給、法人組織等への支援、飼料米・WCS用稲等の取り組みを推進し、所得向上を支援したい。



与六分前橋線

伊勢崎市に60町歩の工業団地ができる。直近の芝根地区に、第2の住宅団地造成の考えはないか。



造成が始まった文化センター周辺住宅団地

文化センター周辺の住宅団地は、将来の行政効果を考慮してグレードの高い住宅団地にしてはどうか。

文化センター

調査検討をしてきたが、そのような懸念はないものか。

平成26年度現在、30団体、会員数1058人である。玉村町子ども会育成会連絡協議会が構成されており、事務局は公民館職員が対応している。

東毛広域幹線道路の開通に伴い、別の候補地を実行委員会で検討してきた。保安距離等クリアできない問題が多く、上陽小学校の西側が打ち上げ場所の候補地になった。

花火大会は、町の中で何と

東毛広域幹線道路の開通に伴い、別の候補地を実行委員会で検討してきた。保安距離等クリアできない問題が多く、上陽小学校の西側が打ち上げ場所の候補地になった。